

子 郁
教 廣
諭 小
日 置



孝 純
諭 中
教 日
置 河
本

このたび、新任として日置小
学校に来ました。山陰が初めて
なら、日置町も初めてです。初
めは不安もありましたが、今は
日置小に来ることができて、と
ても良かったと思っています。
日置小に来て驚いたことが三
つあります。一つは、校門の所
にある花の美しさ。二つめは、
すき通りそうなるう下。三つめ
は、あいさつをよくすること。
日置小に来てまだ日も浅いですが、
これから子どもたちと多く
のことに驚いたり、発見して、
学んでいきたいと思っています。
最後になりましたが、日置町
のことをもっと知りたいと思っ
ますので、地域の皆様方とも話
ができる日を楽しみにしており
ます。どうかよろしくお願い
いたします。

落ち着いたたすまいの校舎、
校庭。歴史と伝統に磨かれた日
置中学校にお世話になることに
なりました。

日置は初めての勤めですが、
純朴で明るい生徒が多いという
印象を受けました。特に、挨拶
と掃除がよく出来るのに感心し
ました。

物があふれる今日、心の荒廃
が心配されております。美しい
もの、価値あるものに感動する
心を育てるとともに、感謝の気
持ちははぐくんでいきたいと考
えております。

また、誠実に、ひたむきに物
事に取り組む生徒に育てたいと
も思います。

微力ではありますが、生徒を
第一義として進みたいと思いま
すので、地域の皆様の御指導と
御支援をお願い申し上げます。



子供を取り巻く環境は……

●児童福祉法四十周年

今年児童福祉法が制定され
て四十年目の年です。この間に、
子供を取り巻く環境はどう変わ
ってきたのでしょうか。簡単に
見てみましょう。

物の豊富さと心の豊かさ

戦後の物のなかつた時代から
は想像できないほど、生活用品
はふえました。子供たちの中
には、日用雑貨品や学習用品はも
ちろん、テレビゲーム、ステレ
オ、オートバイなどを持つてい
る子もいます。

では、子供たちの心は、物の
豊富さに比例して、豊かになっ
ているのでしょうか。

非行を防ぐ家庭の役割

昭和五十五年ごろから問題に
なった校内暴力や、昭和六十年
ごろ発生したいじめ……。これ
らを見ると、必ずしも心は豊か
になつていないと思えます。
「昭和六十一年中の少年非行
等の概要」（警察庁）では、万
引き、恐喝、自殺が増えたと報
じています。こうした非行を防
ぎ、子供たちの心の揺れや悩み

を解消できるのは、生活の基盤
となつている家庭といえます。
親子のコミュニケーションが多



ければ多いほど、こうした問題
は少なくなるといわれます。

コミュニケーションで福祉を

「児童福祉法」の理念は二つ
あります。これは、「すべて国
民は、児童が心身ともに健やか
に生まれ、且つ、育成されるよ
う努めなければならない」こと
と、「すべて児童は、ひとしく
その生活を保障され、愛護され
なければならない」ことを目指
すものです。

五月五日から十一日までは、
「児童福祉週間」です。この機
会に、家族間や地域社会での児
童とのコミュニケーションをど
うとつたらよいかなど、身近な
ところから子供たちの福祉を考
えてみませんか。

鯉のぼりは

電線にふれないところに

さわやかな初夏の風に泳ぐ鯉
のぼりも、電線の近くでは思う
ように泳げないばかりか、思わ
ぬ事故を起こしかねません。

事故防止のため、次のことに
ご注意ください。

- 電線にふれない場所に鯉のぼ
りをたてるようにしてください。
- 鯉のぼりと支柱をたてたり倒
したりするときは、電線にふれな

